

パペットシアターPROJECT (困難を抱えるこどもへの人形劇観劇支援事業)

2024年度企画書

1. 文化体験支援の必要性

私たち（特定非営利活動法人舞台アート工房・劇列車）は、2020年度よりパペットシアターPROJECT（困難を抱えるこどもへの人形劇観劇体験支援事業）を実施しています。2023年度現在で、久留米市立金丸小学校ワールドルーム（外国籍・外国にルーツを持つ子どもたちへの支援学級）、ボナペティ（フードドライブ事業を中心とした食支援団体）、みんなの学び館（不登校の子どもを対象としたフリースクール）に集う子どもや保護者の皆さんへ、支援をおこなってきました。

そこで痛感していることは、子どもの抱える困難は様々ですが、そこには共通した困難があるということです。それは、①社会的・精神的孤立、②様々な体験が不足している体験格差、③その結果としての自尊感情の低さなどです。そのことが、希望格差につながっているようです。

困難を抱えるこどもへの直接的な支援は、緊急かつ重要なものばかりです。しかし、それだけでは、孤立感や自尊感情の低さの解消にはつながりにくいのも事実です。困難を抱えるこどもへの支援は、様々なプログラムが組み合わせられた複合的プログラムが必要です。

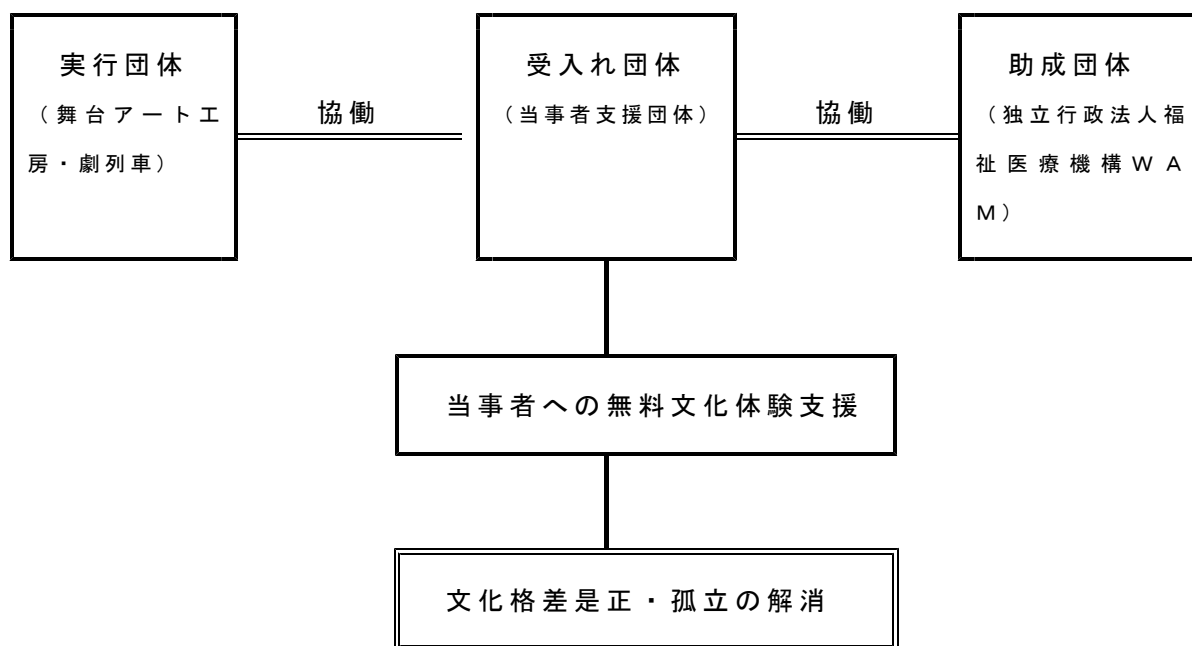
弊団体の文化体験事業であるパペットシアターPROJECTは、その観点から考案された複合的プログラムの一環であるといえます。

2. パペットシアターPROJECTとは？

(1) 無料の文化体験支援

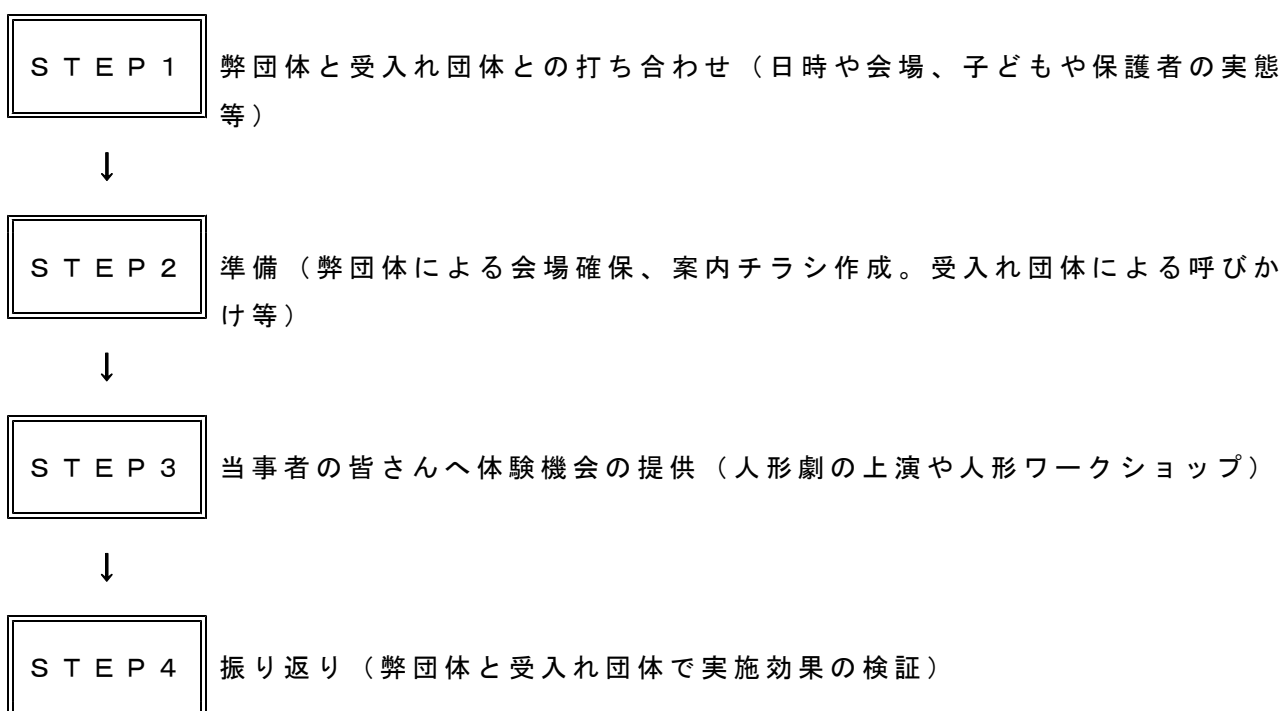
本事業は、困難を抱えるこどもへの文化体験支援をしたい弊社+それを受け入れていただける団体+本事業にかかる費用にお金をだしてくれる助成団体の3団体協働で実施されます。したがって、事業実施（人形劇観劇会や人形劇ワークショップの開催）にかかる会場費や広報チラシ費用までふくめて、受け入れ団体の皆様が負担する費用はありません。

【2024年度パペットシアターPROJECT実施図】



2024年度受入れ団体を、6団体程度公募しています。(7月17日～8月31日)
人形劇鑑賞体験や人形ワークショップ体験は、会場費をふくめて全て無料です。
(WAM助成採択の場合に実施されます)

(2) パペットシアターPROJECTの流れ



3・パペットシアターPROJECTの沿革

年 度	受入れ団体	助成団体	プログラム
2020年度	久留米市立金丸小学校ワールドルーム	一般財団法人ちくご川コミュニティ財団「子ども若者応援助成」	人形劇「ちょうふく山のやまんば」親子観劇会
2021年度	久留米市立金丸小学校ワールドルーム	公益財団法人地域創造基金さなぶり47コロナ基金	人形劇「どんぐりと山猫というはなし」観劇会
2022年度	みんなの学び館	一般財団法人ちくご川コミュニティ財団「子ども若者応援助成」	人形劇どんぐりと山猫というはなし」観劇会と対話のひろば+人形ワークショップ
	ボナペティ	一般財団法人ちくご川コミュニティ財団「子ども若者応援助成」	人形劇「ちょうふく山のやまんば」親子観劇会
	久留米市立金丸小学校ワールドルーム	一般財団法人ちくご川コミュニティ財団「子ども若者応援助成」	人形劇「どんぐり山猫というはなし」観劇会と対話のひろば
2023年度	久留米市立金丸小学校ワールドルーム	WAM子どもの未来応援基金未来応援ネットワーク事業助成	親子人形ワークショップ
	みんなの学び館	WAM子どもの未来応援基金未来応援ネットワーク事業助成	人形劇「一郎くんのリスタート」観劇会と対話のひろば+人形ワークショップ
	ボナペティ	WAM子どもの未来応援基金未来応援ネットワーク事業助成	人形劇「一郎くんのリスタート」親子観劇会+対話のひろば

4・パペットシアターPROJECTのプログラム内容

パペットシアターPROJECTでは、①人形劇観劇会、②人形ワークショップを柱にしたプログラム内容となります。それぞれの支援先に応じた支援プログラムを、受け入れ団体様と相談しながら、そのつど柔軟なプログラム編成をしています。

また、人形劇上演ではパペットシアターPROJECTから生み出された舞台アート工房・劇列車上演班の作品での上演となります。

※原則として、他実演団体の作品上演仲介は想定しておりません。

5・2024年度受け入れ団体の公募

2024年度は、8月1日（火）～8月31日（木）の期間で受け入れ団体を公募し、あわせて6団体程度に実施を計画しています。

（※WAM助成が採択された場合に実施されます）。

6・舞台アート工房・劇列車プロフィール

特定非営利活動法人舞台アート工房・劇列車は、2003年に「あらゆるこどもに劇を！文化を！」をミッションに掲げて誕生しました。2009年に特定非営利活動法人化。ミッション実現のために、上演活動をする「上演班」を組織内に保有したユニークなアート系NPOです。

2022年度には、人形劇分野での全国的コンクールであるP新人賞最終選考会（愛知人形劇センター主催）での上演にて、P新人賞を受賞しました。

7・団体の組織概要と連絡先

特定非営利活動法人舞台アート工房・劇列車

事務局所在地 〒839-0826 久留米市山本町耳納838番地1

アトリエ所在地 〒838-0001 朝倉市秋月197アトリエ山猫舎

メールアドレス info@dramatrain.jp

ホームページ <http://www.dramatrain.jp/>

【代表理事】 釜堀茂、弥永尚子

【理事】 江頭博司、竹島由美子、久富安子、山田念年 【監事】 藤崎早紀、米満慶子